

資料提供



令和6年10月29日

担当課	地域安全課 総合防災課
担当者	志賀 松林
電話	(073) 435-1005 (073) 435-1199
内線	5104 5017

世界津波の日にあわせた取り組みについて

～ 地域一丸となって防災意識を高めよう ～

能登半島地震や南海トラフ地震臨時情報の発表を踏まえ、11月5日の「世界津波の日」にあわせて、本市における防災力の向上を図るとともに、市民の方の防災意識を高め、日頃からの備えの再確認を促すため、防災訓練を次のとおり実施します。

1 自主防災組織主催の地震・津波避難訓練（担当：地域安全課）

- (1) 概要 「世界津波の日」の趣旨に基づき、防災の意識を高めるとともに、適切な避難行動の定着を図るため、自主防災組織が地震・津波避難訓練を実施します。
- (2) 実施団体
- ア 松江地区防災会（場所：松江小学校）
日時：令和6年11月4日（月） 9時00分
 - イ 雑賀地区防災会（場所：大浦自治会館）
日時：令和6年11月4日（月） 10時00分
 - ウ 新南地区防災会（場所：新南小学校）
日時：令和6年11月4日（月） 10時00分

2 和歌山市一斉安全行動訓練（担当：地域安全課）

- (1) 日時 令和6年11月5日（火）10時00分頃
※小雨は決行しますが、荒天時等は中止となる場合があります。
- (2) 場所 各家庭、職場など市内全域
- (3) 参加者 和歌山市に在住又は勤務する方
- (4) 内容 気象庁が配信する緊急地震速報（訓練報）に連動して、和歌山市防災行政無線から緊急地震速報（訓練報）が流れます。訓練放送が聞こえたら、安全な場所に移動したうえで1分間、自分の身を守る3つの安全行動を実施します。



3 稲むらの火（避難目標灯）の点灯訓練（担当：総合防災課）

- (1) 日時 令和6年10月30日（水）から11月5日（火）の間
※11月5日（火）は、19時00分から今福小学校、高松小学校、砂山小学校において、稲むらの火（避難目標灯）を10分間点灯させます。
※小雨は決行しますが、荒天時等は中止となる場合があります。
- (2) 場所 稲むらの火を設置している28施設
- (3) 内容 28施設56基の全灯点灯訓練を、昼間を中心に実施します。
- (4) 備考 稲むらの火とは、安政元年（1854年）11月5日に発生した安政南海地震で和歌山県を津波が襲った際に、稲に火を付けて、暗闇の中で逃げ遅れていた人達を高台に避難させて命を救った濱口悟陵の逸話が由来となっています。